令和３年度事業報告

特定非営利活動法人　FOR YOU にこにこの家

令和３年度事業報告書

特定非営利活動法人　ＦＯＲＹＯＵ　にこにこの家
期間　自　令和３年４月１日
至　令和４年３月 31 日

Ⅰ　事業の総括（成果及び課題）

「シニアがシニアを支えるまちに」「子育て・子育ち応援社会」「誰にも優しいまちづくり」を目指すＮＰＯ法人として、「伝え合う・認め合う・支え合う」を念頭に「社会教育」、「学校教育」、「家庭教育」が重なり合った地域社会における「共生」「協働」「連携」を踏まえた地域福祉に取り組んできた。

事業では、「シニア応援事業」「地域交流事業」「児童館事業」「防災･減災事業」「心の輪事業」「子ども食堂事業」に取り組んだが、新型コロナウィルス感染の拡大防止に伴う活動自粛及び中止などもあり、NPO 活動の方向性を再検討する１年でもあった。

介護予防の一環として 1996 年から実施してきた高齢者サロン「ミニデイサービス」は、集まることの難しさに加えて高齢者の生活を支えることの必要性を実感し、事業の中止を決断し、訪問型生活サポート事業継続を決定した。コロナ禍の中でできるだけ足を止めず、生活を支えるための工夫をしながらすべての事業を行った。

高齢者）活動自粛の一方で、ミニデイサービスや訪問型生活サポートの利用者さんたちに食材や日用品などを届け、安否確認を図ること、生活を支えることを行った。
また　生活サポート事業は、新型コロナウィルス禍の状況においても多くの高齢者からの要求に応える事業展開となり、「日常生活」を支える意義ある事業であり、シニアがシニアを支える社会の基礎作りとなっている。

子ども家庭）新型コロナウィルス禍の状況において特に家庭支援が必要と考え、東四郎丸児童館で児童クラブ児童を対象に子ども食堂事業と連携し、お昼の提供、白石第一・第二児童館ではおやつやお昼の提供を行った。
また　イベントや行事は三密を配慮し、短時間でできよう工夫し、子どもたちの笑顔を引き出すような取り組みをできるだけ実施した。

子ども食堂）月 1 回、イベントや行事に合わせて「ハリーレストラン」を開き、子どもや地域に向けてお弁当配布や生活必需品などの提供を行った。毎回利用する親子や袋原、四郎丸、東中田地区各方面から集まってくる子どもたちの笑顔から、家庭支援及び貧困対策の一助となったと考える。

「地域交流事業」や「防災・減災事業」「心の輪事業」は縮小しながらも継続して行った。法人の指針である「Action　with　corona」　を掲げ、コロナに対応しながら、日常生活を、いつもの生活をすることを提唱して、実践した。

Ⅱ　活動に関する事項

『にこにこの家』は、子どもも高齢者の方も何らかの障がいを持つ方も、『みんなで手をつなごう』　『みんなで支え合おう』を念願に地域福祉に取り組んでいるNPO法人です。
やさしく健やかなまち～東中田地区～を目指します。
『私たちの地域をいつまでも住み続けたいと思えるまちに』
『誰にも優しい街づくり』

シニアがシニアを支えるまちに！！

子育て･子育ち応援社会に！！

誰にも優しいまちに！！

にこにこの家は、「Action　with　corona」を掲げ、コロナに対応しながら、日常生活を、いつもの生活をすることを提唱して、事業を実践しています。

Ⅲ　事業の実施に関する事項

【シニア応援事業】

シニアがシニアを支える暮らしサポート

住民主体による訪問型地域支え合い活動促進事業

1996 年より続けていたミニデイサービス（仙台市健康福祉局ふれあいデイホーム事業）は、コロナ禍における事業継続に課題が多く、事業中止の道を選択した。

シニア応援事業としては、少子高齢社会の中で「シニアの生活」を支える活動が必要になっていることを踏まえ、シニアがシニアを支える生活サポート（住民主体による訪問型地域支え合い活動促進事業）を継続して行った。この事業により、当法人が目指す「シニアがシニアを支えるまち」に少しずつなってきたように思う。

～生活サポーター派遣～

利用者数（実人数）	65 人
支援実施延べ件数	147 回
従事者数（実人数）	8 人

食事作り	60 回
草取り	19 回
清掃	45 回
窓ガラス磨き	7 回
通院付添い	10 回
買い物	4 回
衣類の整理	2 回
回数	147 回

少子高齢社会が進む中で、自分のできることは自分でする、でもできないところは応援をしてもらうという仕組みづくりが地域の中にできると安心安全な暮らし、恵みのある生活ができると考える。訪問型地域支え合い活動は、地域の方のサポートを受けながら、サポートしながら、地域で暮らしているという小さなつながりを生み、シニア応援事業となっている。今後も四郎丸・袋原地域包括支援センターと連携し、継続していく予定である。今年度もコロナウィルス感染状況を鑑み、検温・消毒・マスク着用に気をつけて訪問をしているが、コロナウィルスに関するトラブルがなかったのは、生活サポーターさんの努力のたまものだと思う。今後もしっかり研修を行い、心得習得に努めていくようにする。今回、利用者さんの希望通りにサポートできなかったことが 1 件あったが、地域包括支援センターさんに相談し、了承してもらった。あまりにも違った要求があったことが原因だが、利用者さんにもわかっていただくように取りはからった。今後も仙台市には広報などの協力をお願いしたい。

【地域交流事業】

地域の様々な団体や学校、地域の人たちと連携し、子どもも高齢者も、病気や障がいを持っていても、すべての人が安心して生活できる、地域で地域の応援ができる東中田地区を目指し，いろいろな活動を継続して実施した。

１．「ほっとネット in　東中田」【代表･事務局】2003 年～

安全安心なまち東中田
～地域支えあいネットワーク～

～東中田地区 19 団体と地域福祉ネットワーク活動～

社会福祉法人、民生委員・児童委員、地域包括支援センター、ＮＰＯ法人、生活支援事業所、児童館、連合町内会、社会福祉協議会、市民センターなど 19 団体

＊年 10 回の会議開催　　＊年間カレンダー3 回発行
コロナ禍において、毎年行っていた講演会・講習会・交流会・東中田けんこうひろばなどは中止となったが、次年度につなげるために運営委員会や定例会などで各団体のコロナ対応や課題などの共有を図った。また　年間カレンダーを 3 回発行し、町内回覧やときた新聞店さんの協力で 3950 世帯配布を継続することで、次年度の孤立をなくす取り組みにつなげるようにした。

〈**年間カレンダー**　37 カ所に掲示　団体の活動紹介・情報発信 地域の人とつながる〉

２.【学びのコミュニティ～東中田復興プロジェクト　かにっこ和太鼓隊～】

東四郎丸児童館　事務局　・事務局長 2012 年～

～東中田地区の３小学校・１中学校と地域の連携事業～

学びのコミュニティ東中田復興プロジェクト「かにっこ和太鼓隊」は、家庭教育、学校教育、社会教育の相互連携を包含した生涯学習社会実現の一環となっている。

＊東中田復興プロジェクトかにっこ和太鼓隊
～震災の記録を和太鼓で紡ぐ～＊

昔、名取川が氾濫した時に伊達政宗様が建立した観音様を名取川のカニが助けたというカニ伝説にちなんで「東中田復興プロジェクトかにっこ和太鼓隊」と命名

2012 年１2 月に地域の３小学校と１中学校とつながって活動する「学びのコミュニティ～東中田復興プロジェクトかにっこ和太鼓隊～」を結成し、児童、生徒、保護者、地域住民、教職員、児童館職員など有志で 10 年間活動をしてきた。

「かにっこ和太鼓隊」は、東中田地区から仙台を元気づける「復興太鼓」を目指すこと、和太鼓を通して地域の教育力を高めること、そして地域コミュニティ作りに貢献するという「願い」と「思い」を掲げ、学校や地域の協力と応援をいただきながら、PTA 行事等や地域のお祭り、全国 PTA 研究大会 in 仙台などで和太鼓演奏をしてきた。

2020 年度はコロナ対応で休校になったこともあり全く活動ができなかったが、2021 年度はコロナ禍だからこそ、和太鼓で元気を取り戻そうと活動を再会することに決めた。毎回消毒・検温・マスク着用を徹底し、コロナ感染防止をしながら、緊急事態宣言が出た時は自宅で口唱和練習や手ぶり練習をし、小学校の体育館が使える時は密にならないように気をつけて、民族舞踊団ほうねん座の指導を受け、2 時間集中して練習をするなど、工夫しながらの 1 年でした。
目標は 11 月 7 日の「全国児童館みやぎ大会のオープニング演奏」。全国から好評を博し、参加した子どもたちの自己肯定感や家族の絆を強めるいい活動となった。はじめて太鼓を叩く子や保護者も多く、手に豆を作ったりしながらも、肩が痛いと言いながらも、親子や友達同士で励ましながら、先生や地域の方からのアドバイスに耳を傾けながら取り組む姿が、徐々に心に響く和太鼓の音色を叩き出すようになったように思う。

1 月にみんなで親睦会を開き自分たちの演奏を見た時、涙する親子や「かっこいい」「すごい」「がんばった」と連発する子どもたちの笑顔が見られた。

各学校の教頭先生や地域の学校関係者、児童館や市民センター職員などで行った「学びのコミュニティ推進委員会」会議でも、学校では見られない子どもの勇敢な姿に感動したというご意見や、応援してくれる教員や地域の人たちがたくさんいることにも感謝したいという感想もあり、心温まる会議となった。

〈活動〉

参加者：49 名　　児童生徒　31 名　　保護者や地域住民　13 名　　教職員　5 名

練習会場：東四郎丸小体育館で練習　9 回

2021 年　11/3　全国児童館・児童クラブみやぎオープニング演奏　録画収録

第17回全国児童館・児童クラブみやぎ大会・オープニング演奏

［撮影風景］

団扇や旗を持って応援してくださっているのは、各小学校の現・元校長先生や教頭先生、地域の方たちです。そして　演奏にも駆けつけてくれた先生たちの心強い太鼓の音に励まされて、会場の中や外で応援してくれる PTA や地域の方たちの声援に答えて、子どもたちは元気に力強く演奏できました。

2021 年　　11/20　全国児童館・児童クラブみやぎ大会オープニング演奏上映会
2022 年　　1/15　親睦会

【家族の方への上映会】
動画配信を見られなかったご家族のために上映会を開きました。
祖父母の方、兄弟の方がたくさん来られました。子どもたちのがんばりが、みんなの心を温かくしてくれました。

学びのコミュニティ推進委員会会議
東四郎丸小・四郎丸小・袋原小・袋原中の教頭先生や地域住民、事務局長　理事長小岩、事務局の東四郎丸児童館南條館長らが参加。
令和 3 年 9 月 21 日　会場：東四郎丸児童館
参加者：９名
令和 4 年 1 月 18 日　会場：東四郎丸児童館
参加者：１０名

３【東中田子育てネットワーク】　代表・事務局　　2013 年～

～東中田地区の 3 児童館が中心となり、地域の子育て支援事業に携わる団体や児童発達支援センター、保健センターとの連携事業～

地域の子どもたちや親子などたくさんの方が楽しみにしてくれる地域の子育て支援団体との連携イベントである乳幼児親子対象の「０・１・２・３おやこ　ひろば in　東中田」、障がいのある子もそうでない子も一緒にあそぼうとすべての子ども対象の「ひがしなかたかにっこまつり」、また　「老人クラブ運動会」参加などは、今年度は新型コロナウィルス対応のため活動は行わなかった。

【子ども食堂事業】

子ども食堂名　　子どもサロン　にこ寺子屋&ハリーレストラン

年間 開催回数合計：　10 回

参加者数合計：　子ども　670　名、　大人　156　名　　計　826 名

〈活動内容〉

今年度もコロナ対応のために中止をしなければならない時もあったり、みんなで集まって食べることが難しい月もあったので、「 WITH コロナ時代」に対応したお弁当配布などを取り入れたり、「ハリーレストラン」とイベントを一緒にして、気軽に来られるよう取りはからうことで、貧困家庭の支援に取り組んだ。学習や遊びの体験活動がなかなかできない 1 年だったが、子ども食堂への参加人数は昨年度よりも多かったので来年度につなげるよう取り組んでいく。

〈今後に向けて〉

子ども食堂が「子どもの貧困問題」を緩和できる一助になればと願って活動をしているが、生活が困難になっている家庭ほど「食」の意識が低いように思われる。また手間がかかることを懸念し、お金のかかるレトルト食品などに依存している親も多く見られる。ハリーカレーを提供したときに、「おかわりしていいの？こんなカレー食べたことない。」と言った 1 年男子に、「おかわりしていいよ。家のカレーはどんなカレーなの？」と聞いたら、口を切って注ぐ仕草をしたのでいつもレトルトカレーだと知り、一番簡単で何日間かいろいろ活用できるカレー料理をしないことに改めて驚き、子ども食堂の意義を再認識した。

子どもたちが育つ上で、親のすべきこと、大切なことは『ごはん・声がけ・いっしょ』だと思います。しかし、「ごはん」を食べるという習慣づけができていない家族、特に朝ごはんが用意されていない子どもも多いことを再認識した 1 年でした。また「ごはん」が用意されていない家庭は、「声がけも、いっしょも」難しいと考えさせられました。自分の都合で動いてしまう親に翻弄されている子どもの状況を軽減するために、親子で参加できる機会を増やす方法を考えたいと思う。課題は多々あるが、本来の「子ども食堂」の目的・・・

「ハリーレストラン」に来たみんなが、笑顔になって帰っていく・・・ことを目指して活動をしていきます。

〈協力や応援〉～食料物資などありがとうございました～

仙台市ボランティアセンター、みやぎ子ども食堂ネットワーク（事務局みやぎ生協）、ふうどばんく東北 AGAIN、JA 宮城、仙台青葉ロータリー、キリンビバレッジ、東北インテリジェント通信、餃子の王将、牛丼の吉野家、地域の皆さん

＊にこ・あい・ネット～相談活動～

今年度は全くできなかった。

子育て・子育ち応援のため、相談活動も進めたいが、コロナウィルスの状況下において足を止めている状況である。

24 時間テレビからの寄贈品　　～コロナ対策にとても役に立ちました～

6 月　にこにこの家感謝祭

ハリーカレーを 210 食配布。お米は仙台市ボランティアセンターさんよりいただいたことを掲示し、カレーと一緒のお便りにものせました。感謝！

12 月　クリスマス

ナポリタンバーグをメインに雪だるまライスやクリスマスかまぼこがあって、目で見て楽しいランチでした♪子どもたちはどこから食べようか迷っていました

【防災･減災事業】

東日本大震災の教訓を未来に伝え、防災･減災教育に取り組む事業。

「防災・減災ワークショップ」仙台市教育センター新防災副読本に掲載

1月10日	TBC東北放送「ラジオな気分」「防災・減災」インタビュー出演
3月15日	令和3年度防災シンポジウム 第16回災害に強いコミュニティのための市民フォーラム

「防災・減災ワークショップ」

◎「仙台発そなえゲーム」2013 年～

「市民協働による地域防災推進実行委員会の代表･事務局」

仙台市役所と仙台市民で震災の教訓を未来へ活かす体験型避難ゲームを開発した。震災の教訓を活かした「自助・共助・連携」の視点から地域コミュニティの活性化を図る。ある町のある人になりきって「あったらいいな！」と思う「災害へのそなえ」を考えるゲームです。

～「ある町」の地図～

◎「防災･減災学習プログラム」2014 年～

～教育委員会元気アップ事業の助成を受け開発した。

プログラムⅠ	「いろいろな災害のときどうする？」
プログラムⅡ	「家族ゲーム　　防災リュック」
プログラムⅢ	「仙台発そなえゲーム」
プログラムⅣ	「小さな防災・減災」

★未来へ震災の教訓を伝える　★生活の場を支えあう　★心の輪を広める

令和３年度実施会

今年度は新型コロナウィルスのため中止となり、３校で実施会開催となりました。

６月１２日（土） 防災・減災ワークショップ　仙台市立東仙台小学校

仙台発そなえゲーム　　ファシリテーター：小岩孝子、大沼敏幸

どんなまちになった？（子どもたちの意見）

・防災に強いまち　・互いに助け合うまち　・みんなが助け合う安全なまち　・安全なまち

７月１１日（日） 防災・減災ワークショップ　　仙台市立生出小学校

家にいるとき地震が起きたらどうする（１、２年生）　ファシリテーター　谷本節子

家族ゲーム～防災リュック（３、４年生）　ファシリテーター　小岩孝子

仙台発そなえゲーム（５、６年生）　ファシリテーター　大沼敏幸

【家にいるとき地震が起きたらどうする？】

【家族ゲーム～防災リュック】

【仙台発そなえゲーム】

１０月２８日（木） 防災・減災ワークショップ　仙台市立袋原中学校

仙台発そなえゲーム　　ファシリテーター：大沼敏幸

【心の輪事業】2012 年～

「(株) YKK　」
東日本大震災後に提供された「布絵本」のリニューアル版を再度いただきました。

「西宮阪急百貨店」
東日本大震災後より続いている絵本の提供が今年もたくさんありました。
総数　3,000 冊

「神戸親和女子大学
ユネスコクラブ」
手作りカードや手作りおもちゃをいただきました。

東北福祉大学健康福祉学科インターシップ

日程　8 月 17・18 日　　2 年生　6 名
　　8 月 19・20 日　　2 年生　6 名

杜の伝言板ゆるる　夏ボラ

日程　8 月 2・3 日　　3 名

仙台社協　夏のボランティア

日程　8 月 28 日　　1 名

【その他の連携事業】

〇宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会理事会・実行委員会

2021 年度の「全国児童館みやぎ大会」の実施。副理事長。みやぎ大会実行委員。

３館長やスタッフ６人も企画委員。

2021 年 11 月 7 日　　第 17 回全国児童館・児童クラブみやぎ大会オンライン実施

分科会６「子どもの発達～子どもたちの育ちと暮らしを支えるために～」

企画委員代表　東四郎丸児童館　南條館長

第１部　シンポジウム　他分野連携の中で見えてきたこと

［シンポジスト］　・仙台市立向山小学校　教頭　　齋藤　まり子　氏
・ＮＰＯ法人 ＦＯＹＯＵにこにこの家　理事長　小岩　孝子　氏
・ＮＰＯ法人 アフタースクールぱるけ　　谷津　尚美　氏
・仙台市自閉症児者相談センター　センター長　　黒澤　哲　氏

第２部　トークセッション　仙台市児童館の巡回相談実施

［アドバイザー］　・東北大学大学院教育学研究科　　野口　和人　教授
・宮城教育大学特別支援教育講座　　植木田　潤　教授

［進　行］　・仙台市北部発達相談支援センター　所長　蔦森　武夫　氏

分科会１「震災から１０年　未来へ伝えたい防災・減災
～子どもたちが自ら考えるために～」

参加者：135 名　企画委員代表　白石市第二児童館　大野館長

第１部　講演　いざという時に役に立つ「もの」や「こと」などの講話
仙台市防災減災アドバイザー　　折腹　久直氏

第２部　発表　宮城県の５児童館の震災の教訓を活かす児童館の取り組み
白石市　白石市第二児童館　吾妻　仙台市　東四郎丸児童館　八島
「震災から今」～震災の教訓を活かす防災・減災活動～　　大野館長

【白石第一・第二児童館の取り組み】

担当：吾妻

にこにこタイムまち探検(2018・2019年11月)

AEDや公衆電話がどこにあるか等を地図に書き込みます
台風による小さな土砂崩れの痕跡を発見しました！

気づいたこと等を地図に書き込み
発表しました

完成したマップ

完成したマップは児童館に掲示してあります

３．１１笑顔～私たちは東日本大震災を忘れない～
(2018・2019年3月)

そなえさん

地域とのつながりも大切なため、地域の方も招いてそなえゲームをしました

【仙台市東四郎丸児童館の取り組み】

担当：八島

まち探検

防災リュックを背負って避難訓練

子どもが背負って
行動できる重さ
約１kg

児童館

歩いて５分！
高いところへ！！

いっとき避難場所の市営住宅

3・11笑顔

～私たちは東日本大震災を忘れない～

そなえさん

協力：仙台市袋原中学校美術部

【NPO 法人　FORYOU　にこにこの家】

担当：大野

ＳＳＧ仙台発そなえゲーム

参加者一人一人が架空の住民になって「災害に備えるために、自分や地域に何が必要か・何ができるか」について考えながら実践的に防災・減災を学ぶことができる体験型のボードゲームです。

いろいろなツール

【変身カード】
10代の女子高生から80代のおばあちゃままで架空の住民に変身しまーす！！

仙台版防災教育副読本に掲載

仙台発そなえゲーム輪島支局

動画配信分科会　　仙台市の子育て支援室

企画委員代表　小岩孝子

東四郎丸児童館　　子育て支援室 ma＊ん＊ma ルーム　紹介

担当：堀口

「いつでも遊びに来られる場所」として、室内は子育て情報や遊び紹介コーナー、木製おもちゃを揃え、冷暖房完備で快適に過ごすことができます。

市民協働分科会

にこにこ児童館応援隊長　中島信博氏　　担当：岡

地域の児童館や子育て支援団体と協働

「東中田子育てネットワーク」
ひと・まちの【東中田児童館】・袋原地区の【袋原コミュニテイ児童館、にこにこの家の【東四郎丸児童館】等のネットワーク

学校と協働

先生が児童館へ　児童館が学校へ

児童館で　校長先生も子ども達と
いっしょにあそんでいます。

仮装して学校訪問

子どもたちと一緒に先生たちを
驚かしに行きます

地域との連携

老人クラブ・かにっことうちゃんｓ・ほっとネットin東中田

老人クラブ運動会

**かにっことうちゃんｓ
「かにっこ村の秋まつり」ハリーのお店**

学校・家庭・地域との連携

**学びのコミュニティ
東中田復興プロジェクトかにっこ和太鼓隊**

第7回全国PTA研究大会

「かにっこ村の秋まつり」

○仙台市内児童館連絡協議会

仙台市の指定管理運営団体や業務委託事業所と連携し月 1 回の児童館運営検討会。児童館の運営について話し合い、子どもたちの健全育成事業に取り組んできている。参加できない日も多々あったので次年度はできるだけ参加する予定である。

○太白区子育てネットワーク事業

太白区社会福祉協議会主催事業。太白区の乳幼児親子支援活動。

○理事長の講話や委員などの活動

委員活動

4月12日	宮城県児童館・放課後児童クラブ連絡協議会理事会　10回
4月22日	全国児童館・児童クラブみやぎ大会企画会議・実行委員会　22回
10月26日	仙台市放課後子ども総合プラン運営委員会
11月9日	仙台市児童館指定管理運営会議 仙台市社会福祉審議会地域福祉専門分科会
11月17日	仙台市市民フォーラム会議　3回
11月29日	仙台市社会福祉協議会第5次福祉活動計画推進懇親会
12月14日	仙台市社会福祉協議会太白区社会福祉協議会委員会
3月15日	令和3年度防災シンポジウム 第16回災害に強いコミュニティのための市民フォーラム

講演活動

6月12日	防災・減災ワークショップ「仙台発そなえゲーム」（仙台市立東仙台小学校）
7月11日	防災・減災ワークショップ「防災リュック」（仙台市立生出小学校）
7月28日	防災・減災ワークショップ「防災リュック」（仙台市東四郎丸児童館）
8月30日	「かにっこ和太鼓隊の誕生」（仙台市立東四郎丸小学校）
9月6日	東北福祉大学「地域減災論」
9月27日	「かにっこ和太鼓隊の誕生」（仙台市立四郎丸小学校）
10月28日	防災・減災ワークショップ「仙台発そなえゲーム」（仙台市立袋原中学校）
11月9日	仙台市立東四郎丸小学校防災訓練 講話「東日本大震災の時に起きたこと」「仙台発そなえゲーム」
11月24日	仙台市東四郎丸児童館子育て支援室 講話「小さな防災・減災」
11月25日	仙台市立北中山小学校健康診断講話 「子育てについて」
12月11日	東北学院大学CSWスキルアッププログラム 「特論演習ⅢA（子育て支援と地域社会）」
1月20日	仙台市議会子育て環境充実調査特別委員会で講話 「子どもの貧困対策について」

地域活動

4月2日	ほっとネットin東中田運営委員会
4月31日	子ども食堂ハリーレストラン
5月2日	ほっとネットin東中田定例会
5月15日	かにっこ和太鼓隊
5月24日	子ども食堂ハリーレストラン
5月29日	子ども食堂ハリーレストラン
6月4日	ほっとネットin東中田運営委員会
6月17日	仙台市立東四郎丸小学校第1回学校評議員会兼学校関係者評価委員会 社会福祉法人ふれあいの森評議員会選任解任委員会
6月19日	かにっこ和太鼓隊
6月24日	社会福祉法人共生福祉会第1回協議員会
6月26日	子ども食堂ハリーレストラン
7月2日	ほっとネットin東中田定例会
7月6日	にこにこの家訪問型生活サポーター研修
7月8日	かにっことうちゃんs’会議
7月12日	にこにこの家訪問型生活サポーター会議
7月17日	かにっこ和太鼓隊

7月21日	子ども食堂ハリーレストラン
7月24日	子ども食堂ハリーレストラン
8月5日	子ども食堂ハリーレストラン
8月6日	ほっとネットin東中田運営委員会
8月7日	かにっこ和太鼓隊
8月24日	子ども食堂ハリーレストラン
8月25日	社会福祉法人共生福祉会第2回協議員会
9月21日	学びのコミュニティ推進委員会
9月25日	かにっこ和太鼓隊
10月1日	ほっとネットin東中田運営委員会
10月2日	かにっこ和太鼓隊
10月13日	子ども食堂ハリーレストラン
10月16日	かにっこ和太鼓隊
10月23日	かにっこ和太鼓隊
10月30日	かにっこ和太鼓隊
11月3日	かにっこ和太鼓隊
11月5日	ほっとネットin東中田定例会
11月16日	にこにこの家理事会
11月20日	かにっこ和太鼓隊
11月27日	子ども食堂ハリーレストラン　　かにっこ和太鼓隊
12月3日	ほっとネットin東中田運営委員会
12月24日	子ども食堂ハリーレストラン
1月14日	ほっとネットin東中田定例会
1月15日	子ども食堂ハリーレストラン　　かにっこ和太鼓隊
1月18日	学びのコミュニティ推進委員会
1月25日	仙台市立四郎丸小学校「お仕事について」

Ⅳ　組織運営に関する事項

１．総会の開催　　通常総会　　正会員３４名　賛助会員　３名

開催日時：2021 年 5 月 19 日（水）10：30～12：00　　場所：にこにこの家

議案：第 1 号議案　事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支決算書

第 2 号議案　事業計画書、収支予算書（案）の審議及び議決

第 3 号議案　役員改選

２．理事会の開催

開催日：5 月 12 日（金）2020 年事業報告及び 2021 年度事業計画（文面にて）

11 月 5 日（火）令和 4 年度事業計画について

３．会議

（１）　東四郎丸児童館　　毎月１回定例会年 12 回　　児童クラブ保護者会年３回
東中田子育てネットワーク会議　年１回

（２）　白石第一・第二児童館　毎月１回定例会各年 12 回　親の会各年２回

（３）　事務局会議　年　３回　　（４）　ほっとネット会議　年 10 回

（５）　学びのコミュニティ会議　年　１回

４．組織の広報および理解促進

（１）　にこにこの家会報、東四郎丸児童館だより　年 12 回
ほっとネット in 東中田年間カレンダー年３回、助っ人マップなど
→地域連携による町内回覧、施設や学校、町内会など 37 箇所配布

（２）　にこにこの家イベントやほっとネット in 東中田年間カレンダーなど
→ときた河北新聞店さん 3950 世帯無料配布　年５回

（３）　ホームページによる情報発信　QR コード活用･･･HP、緊急連絡コーナーへ

５．事務局員体制

（１）　ＮＰＯ法人 FOR YOU にこにこの家　事務所（太白区袋原３－16－52）
仙台事務局:事務局長１名/事務１名/有償ボランティア４名/訪問型サポーター/8 名
白石事務局：事務局チーフ１名　　事務１名

（２）　仙台市東四郎丸児童館（太白区四郎丸字大宮 26－10）
館長：１名　常勤支援員：３名　非常勤支援員：４名　　アルバイト　１名

（３）　白石市第一児童館　（白石市字亘理町 37-1）
館長：１名　常勤支援員：２名　　非常勤支援員：７名
白石市第二児童館　（白石市字白石沖 6-３）
館長：１名　常勤支援員：３名　　非常勤支援員：５名

６．職員研修

今年度は新型コロナウィルス対応のため研修の機会が少なかった。

NPO法人 FOR YOU にこにこの家全職員研修		中止
にこにこの家事務局	･仙台市障害高齢課　ふれあいデイホーム研修	中止
	･仙台市障害高齢課　　訪問型研修	中止
	･仙台市子ども未来局　子ども食堂研修	1回
仙台市東四郎丸児童館	･令和３年度児童館等職員研修	５回
	･地域コーディネートリーダー研修会	１回
	･ミニかにっこセミナー	中止
白石市第一児童館	･放課後児童支援員研修	４回
	･児童館職員等研修会	１回
白石市第二児童館	･宮城県児童館連絡協議会館長研修	１回
	･児童館職員等研修会	１回

特定非営利活動法人　FOR YOU　にこにこの家
誰にも優しいまちに！！
この地域の中でいつまでも
暮らしていたいあなたを応援します！

〒981-1101 仙台市太白区袋原３－１６－５１
TEL/FAX　241-0858
ほっとネット in 東中田事務局

＊シニア応援事業＊　　＊地域交流事業＊
＊防災・減災事業＊　　＊心の輪事業＊
＊児童館事業＊
仙台市東四郎丸児童館
白石市第一児童館
白石市第二児童館
https://nikoniko-house.jimdo.com